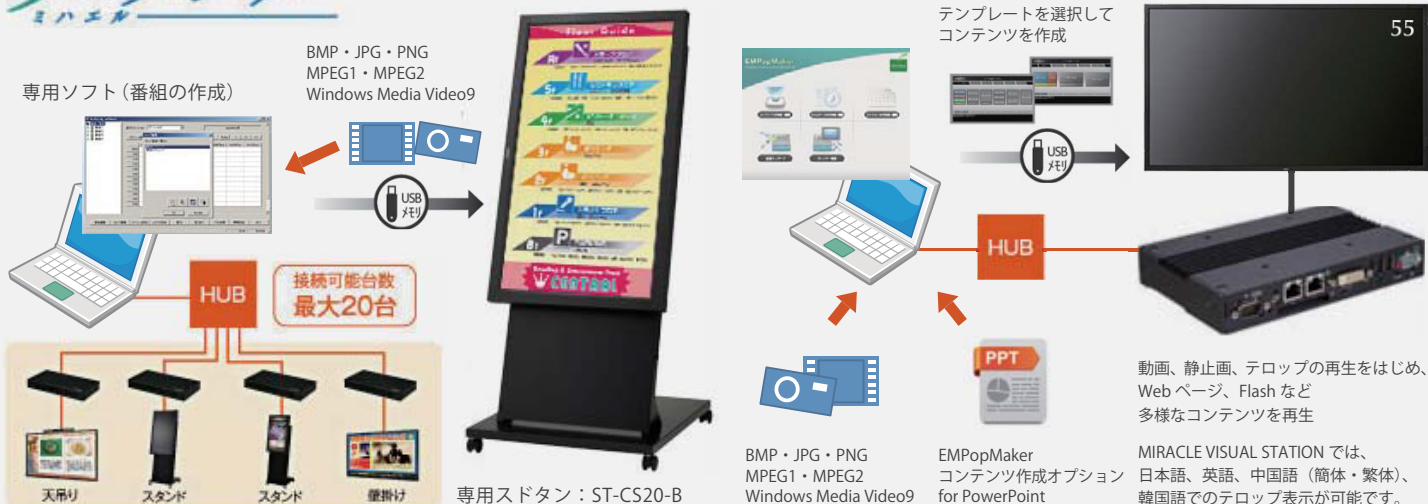


通信・IT ネットワークの分野では、日々新しい技術が開発され、より効率的で、より安価なサービスが次々と生み出されています。知らないことは、イコール企業利益の損失です。そこで私たち大和電設工業は、情報通信やITソリューションの『知って得する最新情報』をお世話になっている皆様定期的にしてお伝えしていきます。隔月発行のDDK通信、ぜひお楽しみください。

「見える化」でデジタルサイネージが注目！

～きっとあります。役に立つ活用方法をいっしょに考えてみませんか～



街や会社内の様々なシーンで使われているデジタルサイネージ

デジタルサイネージという言葉をご存知でしょうか。最近では駅やショップで電子看板として液晶ディスプレイが使われるようになってきました。色も綺麗で、画面サイズの割には価格も安く操作も簡単になって来ているのがその大きな理由ではないでしょうか。そこに表示する映像は、写真やPowerPointなどで作ったファイルを、パソコンやUSBメモリを使ってデジタルサイネージに転送するだけで使う事ができます。デジタルサイネージは色も綺麗で、表示内容を画面切替えなどで変化をもたせる事ができるので、注目を集めて伝えるのには最適な方法と言えます。最近の企業では、「見える化」への取り組みが進められていますが、その「見える化」にも、このデジタルサイネージが注目されはじめています。リアルタイムな情報を分かりやすく伝えるのに最適な手段と言えるのではなでしょうか。

NECのディスプレイなら・・・

肌色を忠実に再現!! だから食べ物も一層美味しく映ります。

24時間対応で、テロップも滑らかに流れます。 ただし、Vシリーズは20時間対応